

さんとか

パスファインダー
～調べ方の道しるべ～ No. 25
所沢市立所沢図書館 2021. 3



～知っ得！読ん得？調べ得！～

天体・宇宙について調べる！

太陽や月を、神として崇めていた時代から、天体や宇宙に対する人類の興味は尽きません。科学が進歩している現在でも、いまだ解明されていない事柄も多くあります。

疑問に思ったら、図書館の本で調べてみましょう！

調べる前に知るとくと便利な情報！

☆情報を幅広く集めるには、キーワードが必要です。

・今回のキーワード・・・天体、宇宙、惑星、太陽、月、星、
星座、天体観測、人工衛星、探査機など

☆“請求記号”（本の背ラベルの番号）で効率よく資料を探すことができます。

・請求記号にKが付くものは郷土資料、Rが付くものは参考図書です。ともに所蔵している図書館内での閲覧になります。貸出ができる資料もございますので、カウンターにご相談ください。

・請求記号の二ケタ表記は児童書、三ケタ以上は一般書です。
・今回の請求記号・・・440（天文学）、443（恒星）、444（太陽）、
538（航空宇宙工学）、など

☆インターネット情報は各図書館のインターネット端末でご覧いただけます。契約データベース以外のプリントサービスはご利用できません。

① 参考図書で調べる



所蔵館内でご覧ください。複写サービスが利用できます。（1枚10円）

書名	著者・編集者	出版社	出版年	請求記号
天文年鑑 2021年版	天文年鑑編集委員会／編	誠文堂新光社	2020	R440.59/テ /21
理科年表 第94冊(令和3年)	国立天文台／編	丸善出版	2020	R403.6/コ /94
天文学大事典	天文学大事典編集委員会／編	地人書館	2007	R440.33/テ
天文の事典	磯部琇三／編集	朝倉書店	2003	R440.36/テ
太陽系惑星大図鑑	DK社／編集 石井克弥／ほか 訳	河出書房新社	2015	R445.038 /タ
日本の航空100年		日本航空協会	2010	R687.21/ニ

※書名の後に、著者名、出版社、出版年、[請求記号]で表記してあります。

② 天文・宇宙全般を調べる

『現代天文学史』

小暮智一／著 京都大学学術出版会 2015年 [440.2/コ]

天文学の歴史と人物、そして現代の天体物理学についての概観。巻末に人名・事項等の索引あり。

『天文ガイド』

誠文堂新光社 [雑誌]

毎月の星空と天体現象のほか、天体や宇宙に関する連載や、最新の天体撮影機器の紹介などを掲載している月刊誌。

『新・天文学事典』

谷口義明／監修 講談社 2013年 [S440/シ]

宇宙全体や銀河、天文学などについて専門的に解説。天体の位置などを説明した付録のほか、巻末にさくいんあり。

『メシエ天体&NGC天体ビジュアルガイド』

中西昭雄／著 誠文堂新光社 2017年 [443.7/ナ]

天文学者のメシエが作成した天体のリストにある、メシエ天体110などを掲載。巻末に、全天星図とメシエ天体リストを記載。

『宇宙大図鑑』

ニュートンプレス 2020年 [440/ウ]

太陽系惑星から宇宙探査と宇宙開発までを、画像や図を用いて解説。巻末に基本用語解説と索引あり。

③探査機・人工衛星について調べる



『宇宙の謎に迫れ!探査機・観測機器 61』

小谷太郎／著 ベレ出版 2020年 [440.12/ㄱ]

太陽系探査機、天文台や衛星について、その目的や搭載装置、稼働日などのデータとともに解説。

『完全図解人工衛星のしくみ事典』

大貫剛／ほか著 マイナビ 2014年 [538.9/ㄱ]

人工衛星や探査機について、私たちの暮らしとかわる内容を取り上げて解説。

『宇宙探査機』

フィリップ・セゲラ／著 飛鳥新社 2013年 [538.9/ㄱ]

50年にわたる宇宙探査について、探査目標・探査年ごとに、それぞれの探査機の解説を記載。

『宇宙と地球を視る人工衛星 100』

中西貴之／著 ソフトバンククリエイティブ 2010年 [S538.9/ㄱ]

人工衛星100機について、目的別に分類し、打ち上げ年などのデータのほか、目的や開発の背景などについて解説。

『ビジュアル大図鑑宇宙探査の歴史』

ロジャー・D.ローニマス／著 東京堂出版 2020年 [538.9/ㄱ]

古代天文学から探査機の開発まで、宇宙探査についての歴史を、実際の写真を含む資料を用いて解説。

『航空宇宙学への招待』

東海大学『航空宇宙学への招待』編集委員会／編

東海大学出版部 2018年 [538/ㄱ]

天文学の歴史、宇宙探査など幅広く解説。巻末に人名、事項索引あり。

④星・惑星・太陽系を調べる

『星座の図鑑』 沼澤茂美／ほか著 誠文堂新光社 2017年 [443.8/ㄱ]

星座を季節ごとに分け、位置や構成する天体、神話などを記載。

『全天星座百科』 藤井旭／著 河出書房新社 2013年 [443.8/ㄱ]

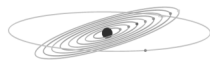
星座を季節ごとに分けて解説。巻末に、全天星座リスト、星図などを記載。

『最新太陽系大図鑑』 ニュートンプレス 2017年 [444/ㄱ]

太陽系を構成する惑星や、太陽系のなりたちについて解説。

『太陽と惑星』 沼澤茂美／ほか著 アストロアーツ 2015年 [444/ㄱ]

太陽や太陽系の惑星について解説。巻末に索引あり。



⑤天体観測について調べる



『ハッブル・レガシー』

ジム・ベル／著 縣秀彦／監訳 グラフィック社 2020年 [442.3/ㄱ]

ハッブル宇宙望遠鏡の技術や歴史、実際に撮影された写真とその天体についての解説を記載。巻末に索引あり。

『標準星図 2000』 中野繁／著 地人書館 1995年 [H443.8/ㄱ]

点星図と、経緯度と天体のみの白星図を掲載。巻末に、星座索引・星図索引などを記載。



『星を楽しむ双眼鏡で星空観察』

大野裕明／ほか著 誠文堂新光社 2020年 [442/ㄱ]

天体観測に向く双眼鏡の使い方や選び方のほか、各天体の観察、星図についてなどを記載。

『星空散歩ガイドマップ』

西条善弘／著 誠文堂新光社 2001年 [H443.8/ㄱ]

小型望遠鏡などで観察する際に活用できる、広域・詳細星図を掲載。

『全国公開天文台ガイド』

日本公開天文台協会／監修 恒星社厚生閣 2018年 [442.1/ㄱ]

日本国内にある天文台やプラネタリウムのある施設について、住所や休館日、入館料のほか、特徴や写真も含めて紹介。

⑥データベースで調べる

2021年現在、所沢図書館内のインターネット端末でご覧いただけるデータベースです。

- ★朝日新聞社「聞蔵Ⅱ」(1879年～／本館・分館で利用可)
- ★読売新聞社「ヨミダス歴史館」(1874年～／本館・分館で利用可)
- ★日本経済新聞社「日経テレコン21」(過去30年分の記事/本館のみ利用可)
- ★国立国会図書館デジタルコレクション (本館・分館で利用可)

⑦インターネットで調べる

国立天文台 NAOJ

(大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台)

大規模な天文観測や研究施設の提供、すばる望遠鏡の情報など、天文学や天体観測の情報を紹介しています。

<https://www.nao.ac.jp/>

JAXA (宇宙航空研究開発機構)

宇宙開発、宇宙科学の研究、国際的探査などの活動について、過去の功績から最新の情報まで提供しています。

<https://www.jaxa.jp/>